(日 確 火)

護、同協議會は地中海にお 大・黨全國縣支部書記の登集を求 めイタリーの参職態度を協 めイタリーの参職態度を協 のイタリーの参職態度を協

お イタリーはドイツ側に立 つて珍味すべきことを示唆 した大要左の如き決議文を ルた大要左の如き決議文を

職において聯合國側に参 を排つたにも拘らず職 をりて翻いられた、その を以て翻いられた、その を以て翻いられた、その を以て翻いられた、その をに到りエチオピヤ最手

ト大統領とムソリ ・オヴェルト大統領 親書が交換されたと傳へて ・マ電は一日信ずべ もしてゐないが、アーリ大 ・で電は一日信ずべ もしてゐないが、アーリ大 ・ 信遇ではこれを否定も肯定 ・ もしてゐないが、アーリ大 ・ もしてゐないが、アーリ大

後來も親書の交換が れて來たが、今後も の望みある限りは續れ れるであらう

本年度全満專賣署正副署長より經濟部合議室に於て開生、整經濟部大臣より專賣作業の活況と民生上益寸加重するその重要性につき訓示あり次いで次長訓話、局長訓示、副局長訓話の後職

一、事養行政機構改正に関 する具體的意見 する具體的意見 する具體的意見 する具體的意見 する具體的意見 である【寫眞は會議場】

大統領伊參戰阻

止に

【ベリ二日 歌園通】伊太利の多歌時期並に参戦の場合 を載さるべき事態について は種々の観測が行はれてゐ るが、二日アバス通信社は ベリに達したローマ外交界 の観測を左の如く報じてゐ る

日

图 概 行

AAA

水超內之介 水超內之介

月

17

89

新京尺日 新京尺日 新京尺日 新京尺日 新京尺日 新京尺

対策 定本 全3 印度

TAA

a dan

に統合し大幅清部が ると松田令輔の後を 大長に献任したのは 東駿力を具備し、革 平官吏の間に特に人 中官吏の間に特に人 を 前主計處長古海忠

る強力る工特め達濟に ないで大殊るしが世界なるけん。 なるけん事、て形界 設洲るので研情後るの統

の現時代的要求は配給、
に質慮し
を何人の利潤道及は直ちに
その人の利潤道及は直ちに
その人の利潤道及は直ちに
を関めて
を要求する。一

明朗性

經濟部次長

責

カ再生産のために準備する ことの急務であることは常 に張調され来つたが、要は に張調され来つたが、要は に現調されなったが、要は な方法に依り實行處理して 石的るほ常る國

た関の方に

五十錢開放

るたが、この二人の言證 にドイツに對して學ぶべ ことは大してないといつ にとは大してないといつ

をしている。 をしてい つもるにあつ

消費の統制を要請してある、然と消費の統制を要請してある、然と消費の統制を要請してある、然と消費の統制に入りを經て配給の統制を要請してある、然と消費の統制に入りの表別を要請している。

野めの間にはない。 ののはいば、強力にはないです。 ののではいば、強力にはないです。 のではいば、強力にはないが、 のではいば、強力にはないです。 を対してもないです。 を対してもないです。 を対しているできます。 を対しているでは、 を対しているできます。 を対しているできます。 を対しているできます。 を対しているできます。 を対しているできます。 を対しているできます。 を対しているできます。 を対しているできます。 できまする。 を対しているできます。 できまする。 できまなる。 できまなる。 できまなる。 できまなる。 できまなる。 できまなる。 できまなる。 できまなる。 できなる。 できな。 できな。 できなる。 できなな。 できなな。 できなな。 できなな。 できなな。 できなな。 できなな。 できなな。 できなな。 できななな。

は直

はすりでに仕制 放出 され更に為替 され更に為替 放出 管理の張化に 佐り國内に滯溜する一方の 現金が、滿系の換物思想に 拍車をかけ物の買占め、資 情みとなり、物優高、インフレ的傾向を招來してゐる 現状を如何にして打開して たい、これが對策として

るこの問題の解決方法は 理解協力を絶對に必要とす 

だったりしてねだったりしてね 取戦を取って ところに、宣傳と 伊太利の<del>な</del>験艦ま切迫し た模様、さてお大は米臓の 番だが

ミルク 由利あけみ の井 出别

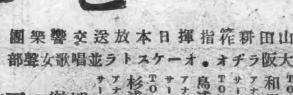
往

京

第一日蔡經濟部大臣訓示

各專賣場よりの答申を聴取







注目すべきものがある を発の内外諸情勢の變化と 相俟つで新鷹運動の推移は 相俟つで新鷹運動の推移は 星野長官東 藤山一郎



### 集中した。 睫 集中空 撃沈ソ

日ザール地區の最大要ともつてモーゼル河をもつてモーゼル河

重大閣議開

イギリス世紀に對し依容軍は撤退作職に從事

十五隻撃沈 一五隻撃沈 聯合

道】ドイツ軍に從軍目下北 徳にあるA・Pベルリン支 局長ルイス・ロックナー氏 は聯合軍捕虜の駅況につき 一日次の如き興味ある通信 を寄せた 勝合車側の捕虜はオラン

最大要塞猛攻 最大要塞猛攻

れ捕てかけるの然ヤ那モ容た人つわ新だ "わにくは見戰入

た値かばかりの身廻品を が見られ、また重傷を負 が見られ、また重傷を負 が見られ、また重傷を負 が見られ、また重傷を負 があるの中に捕へられた がを物語つてるた

專賣署長會議

邊道視察

陳光甫斷念歸國

對米新借欵 作不調

表した。

て新黨運動は活潑とな して各派に呼びかけ、 して各派に呼びかけ、

かくて新 い い き して を 新 して を

【東京登園通】政民兩黨を 現下の時局を擴當、指導するに足点べき新たなる政治 勢力を結成せんとする機運 勢力を結成せんとする機運 場合工近衛内閣時代の所謂 は曾て近衛内閣時代の所謂 に唱道されてゐたが、過般 に唱道されてゐたが、過般 得各派それぞれ眞劍に論義 政方針を決定してをり中島 派は昨年黨分裂以來張力な 派は昨年黨分裂以來張力な

型す 丘茶寮に中島總裁、前田米間、 版、島田俊雄の三氏が會合と呼 し新黨問題に對する黨の方と呼 針を決定し民政黨に對して 大個を織けてゐるが目下の ところ同黨の態度は未だ判 ところ同黨の態度は未だ判

黨外諸勢力を糾合

生国を猛攻 集團を猛攻 を察知したわが精鋭部隊は ・派淵雄附近に集結しある ・派淵雄附近に集結しある ・派淵雄附近に集結しある

敵

展品武器多数による。





日新京に勝着する
東邊道閉頭状況を視察、五栗子溝を中心とする一帶の栗子溝を中心とする一帶の栗子溝を中心とする一帶の

そ櫻







八日午後八時から大同公園

國都交

通

訓

ハ日から全市に實施

樂團合同演奏 滿鐵、電業吹奏

大行進曲進め日の丸ム序 を演を行ぶことになつた、 指揮は加藤哲之助氏でプロ がラムは左の通り

流放送し市民へ呼びかけることをなつた【倉銭は宣催

修養訓練 鐵中堅

末門街一五號房產倉庫へ三 東野山南

字通り不眠不休の活躍であ

前一時三十分か

脏

員

務長內田武夫

同

続けると言ふ

パレスで大暴れ

一を窃取されてゐるを係員が を窃取されてゐるを係員が を窃取されてゐるを係員が

輕業窃盗捕る

車飛乘り



業者死活の

足に

記念廣告

祭

て左記規定で寫眞懸賞募集を行ひますを更に意義あらしむべく廣くカメラマ日開催の本社主催紀元二千六百年奉祝

ンを動員し

組合員

切抜けに苦慮

で変者の順起となり張化對 と 
「競を意起するは必然。これ 
は日ならず業者の死活の間 
同語を意起するは必然。これ 
は日ならずま者の死活の間 
同語を意思するは必然。これ 
は日ならずま者の所述の間 
同語を言はれてゐる 
等

のである 策として五萬國を出資、こ 大科の確保に努めやうと言 が別の確保に努めやうと言

賞サ締

1 金ズ切

キャピネ以上四ッ切まで

一大等を贈材にせる寫真

×

團

體

往來回也

右希望者は午前中來社あり渡し 新京特別市中央通十一 新京特別市中央通十一 新京特別市中央通十一

フ競寫

-

男子事務員 數名

李節料

五喰の基

割

亨

二階

宴會場

商飲用

佳作十圓(五名)以上の外副十圓(一名)▼二等三十圓(一

日本人業者二十二軒を打つて一丸とする新京洗染同業和合では諸物價の暴騰と共和合では諸物價の暴騰と共和合では諸物價の暴騰と共和合をしい。 暴騰を示し經 営の日本 をらに選化時局に對處するでこれが對策として組合をさらに選化時局に對處する

・ 即ち洗染材料の水醋酸の加きは公定價格十二圓五十銭が二百圓の相場を現出し、これ等の材料はいづれも滿采晒人の大半筋が買占めてあると見られが買占めてあると見られると、

合格者初の表彰式

審 查 員

岡哲生、三枝朝四郎、圓城寺進、

佐藤甫

行七名 三日午後五時二十分あじあじるにて哈市へ十分あじあじるにて哈市へ同午後一時五分奉天へ高午後二時十七名。同午後一時五分奉天へ名。同午後三時十五分奉下へ名。同午後三時十五分を市心園小學校第一班合作後三時十五分哈市へ多校石橋小學校生園九十三人石橋から大石橋から

貸貸

家 (大小不問)室 (財有無不問)室 (財有無不問)

聖戰太皇

JE

社宅

難一番6酒

主催

新京日日新

れ名妓

は低いが使用中における。

本同組合蓄事者談 『天候に 恵まれ戸外に押し出す人 恵まれ戸外に押し出す人 変により交通量は滑加し そのため馬車、人力車の そのため馬車、人力車の

#### 大量註文 週間分を獨占 クク、運動會も結構だが、 ツク、運動會も結構だが、 ツク、運動會も結構だが、 一二日の日曜日國都安民廣場 で開催された某官区の運動 食堂一週間分の米蔵を民廣場 の大量辨監を發註して、同 の大量辨監を發註して、同 を名目に簡米と時局を素す ものとして今後は戒心すべ ものとして今後は戒心すべ 洗染材料不

なって起きがあるだらう もつとも酒とか副食物と かは料理屋なり食堂なり 自分が態々家から持つて をといふことにすれは、 なたといふ気持で喰べ、 なたといる気持で喰べ、 なたといるでもで食べ、 なたといるであるだらう

宮廷府御造營地及び南側の宮廷府御造營地及び南側の連続に去る五月廿九日以來連付た秦天省勤勞率仕除百六十名は、一週間に亘る奉仕日程を全部終了、三日午後二時から協和會館で退所

奉天省勤奉除 の聖業終る

5

は

が元星 - の掲出、南跋場、 京幕の吊下げ、要所々々に 京幕の吊下げ、要所々々に

三日午前零時頃第五代用官舎三十、號經濟部動務竹 内和治六號經濟部動務竹 内和治六號經濟部動務竹 内和治六號經濟部動務竹 内和治水レスで六圓八十銭を飲食パレスで六圓八十銭を飲食がレズで大圓八十銭を飲食がレスで六圓八十銭を飲食が上たが。

見玉公園、南側の三個所へ

ロッ角」を小學校、幼稚 四ッ角」を小學校、幼稚 と耳から大々的に宣傳戦 を開始し一般市民並に交 通從事業者の注意喚起に 懸命となつてゐる 整元となってゐる

留聞

犯罪の温床雑業へボロである。 と協力を促すこととなった が近くがスターを各派出所及び映畫館、浴場等大家の集る個所に貼付でラを一般家庭に洩れなく ばラを一般家庭に洩れなく だった しむ しゅう と は か と は か と は か と は か と は っ を と は か と は か と は か と は か と は か と は か と は か と は か と は か と は か と な か と は か と は か と は か と は か と は か と は か と な か と は か と な か と は か と は か と は か と は か と は か と は か と は か と は か と な か と は か と な か と は か と な と は か と は な

一六日から全市に

をなす他、



き田村副總監から狀況を聴取したの下に着任式を舉行、着任式終のの下に着任式を舉行、着任式終のの下に着任式をの下、着任式終のの下に着任式を認行。 
「はいる。」 
「 

暑單位に當務、非番員を動 となつた、週間中は管下各 **掲摸の警戒給導をなす** 

務所並に とた米ので 滿系小麥粉も 會通 魁けて實施 じ配給

務所並に各町會役員の月餘 に直る献身的努力の結果、 に直る献身的努力の結果、 り關係者は一先づホッと胸 り關係者は一先づホッと胸 を無でおろしたが、彼いて 中告編れの整理、加へて來 る十日滿人待望の端午節、 の贈りもの

することAなつた することAなつた 而してこれが配給の完整 を期し從來各派出所を經 を期し從來各派出所を經 を期し從來各派出所を經 を期し從來各派出所を經 を期し從來各派出所を經 を期し從來各派出所を經

市公署で 公主資郊外で特代せ中の協 速度の鈍るを待つて飛降り 速度の鈍るを待つて飛降り 送走する離れ菜を演じてゐ 籃球リー

京市戦田區神保町ニノ六

希典歌書) 機動

グ戦

男子事務員 一名 但し日本内地人有事學校卒業程度にして、市内に確實なる保護人有り、多少自動車に經驗有る者り、多少自動車に經驗有る者

19年後が月辺輪業 高 電話(2)七六九〇番

電話。五一大四番へ

を呈すを呈するれし方には薄歌大同廣塲を中心として二粁內外 住 宅用土 地水水

トラックフォード譲度 目下使用中御入用の方は一九三六年式二噸積一臺

数 掛 湯

か

字

治

|| 茶河久商店

本 腓 美味し アイスクリ み 2 銀座のオアシス ム豆 栗甘 太

訓育 日語教授

**涇興業 證券** 

日語講習會を開き変的向りな無禮者があり市民側の要望があるので、まづの要望があるので、まづいまれと

を

個権は大量生産のはかれない現在從來の普通鉴電池に 地してやゝ高價で、AB電 地と受信機を含めて七十國 では近く電々型電池式二 電では近く電々型電池式二 普及する一方、松下乾点池 各メーカーに今後の研究を 各メーカーに今後の研究を を鳴すること」なつてをり

本全瀬普通學校長會談 於 本ベンテックス講習會 於 國防會館午前九時より 本演織分會補充兵教育 於 西廣場小學校並に見玉公 国際場小學校立に見玉公

の今晩の放送

◆七・三〇(新京) ・七・三〇(東京) ・オ小説一ロッパ駅 ・デオ小説一ロッパ駅

長

日 五)

> **口** 畵映 信 子一南蠻秘

新 藝 ショ 法箋

興演

朝日座に來演



二日間朝日座に來演、毎日一銭(窓真は京山小園議)やラデオで既にお馴染みの「園熟した名割と美麗が樂れる女洗浪曲陣ーレコード 物 「軍馬」で何れも十八本の製造大月のそよ風と共に訪 「軍馬」で何れも十八本

第川友軍、阪澤小虎吉、 「一一日間」 一年優大時から関都ファン お目見得する、一行は特 お同見得する、一行は特 がの 6 一 日間

第一回は虎造映畫

無難にして安全、一州ンド

青柳信雄演出



て育、見が吾

たがあなたの愛見をどんれがあなたの愛見をどん

乳粉良最・るすに樂を乳離・め早を育發



綱横大の界曲浪流女聲美節 六六 時 開 開 開 流分場 

成完版本日光曙明黎画映携提竹松·映滿











公司(姫スタルヤチ)のトルケツエ·タルマ、演賞。蘭香李

馬用用



京山小圓孃ー行浪曲のタ

料金1圓50セン

三日四日 (夜六時開場)

満映スタア日系ア

三十日より六月三日まで 開放六十銭

南 雅 秘 法 第 11·40 3·23 ショウ五人の笑家兵 12·50 4·33

于 1.40 - 5.23

商帝日滿鐘新大

1日より5日まで 階下80銭 大週六日より 鈴木照子浪曲一行來演

6.°6 7.08 8.16

9.06

銀翼の乙女石 田 一 松

妻 競 前 第 1.40 州一日より五日まで

6.50 8.10 8.55 10.15

像 12,00 2,38 5,25

置話の御用は 0 業派 松 造 演 其松

民刑一般法律事務

生ビー ルは ニュウシンキョウ

3.03 3.15 4.28 5.13 料金 壹 三十一日より五日まで 料金壹圓二十銭 入日より 黎明曙光・夕焼富士完結篇 香市瀬志香河郎太國村澤熱二郎三妻東阪住川川村川部子淳笠衣 段五作健 原子治郎喬介郎 0 劍陣 三日間 ンセ均



志

現士十九 月月月 **貴**限限限

前三場日

(38)

每外徑齊電報

8,12

夫を張し新規採用はやむを得ざる最小限度に止む特に技術 一、豫算の實行に當りては施設の緩急要否に付順重なる再檢 計を加へ極力冗費を節約し出來得る限り經費の不用額を生 でしむるよう努む 一、豫算の實行に當りては施設の緩急要否に付順重なる再檢 計を加へ極力冗費を節約し出來得る限り經費の不用額を生 でしむるよう努む

具體的方法决定

政府委員に實行委任

物動呼應の重點主義

(本) 中国 中国 中国 中国 大学 一次 大学 である。 要するに右資金計畫調整方針の意圖と変更を描述するため政府に於ては物動計畫との関係に対すると、東亞經濟の大局を洞察して政府と一體となり時報の克服に選進中の大量と関係とするものである。 要するに右資金計畫調整方針の意圖と適定に於ける内閣、経費の節減を併せ行はしめ他面農、鑛、工、商の各部面を通じ資金統制の運用をも選化合理化した等の施策である。 要するに右資金計画を通じ重點主義を関係せしめたに應じて事情、経費の節減を併せ行はしめ他面農、鑛、工、商の各部面を通じ資金統制の運用をも選化合理化した等の施策である。 要するに表対の支援の合理的目標を関立し之に即應じて事情、経費の前減を併せ行はしめ他面農、鑛、工、商の各部面を通じ資金統制の運用をも選化合理化した等の施策で、経費の前減を併せ行はしめ他面農、鑛、工、商の各部面を通じ資金統制の運用をも選化合理化した等の施策で、経費の前減を併せ行はしめ他面農、鑛、工、商の各部面を通じ資金統制の運用をも選化合理化した等の施策で、経費の大量を開発して政府と、要求に対域を関係を関係を関係を関係を関係を関係を表するため政府に於ては物動計畫との関係に対して政府と対する。

要問題に首相當面の重首相

見解を披瀝

## 包行所 B # 0

TAA

民はこれを以て獨軍のパリ爆撃機骸は三日開戦以來初

オピア維持

リーマ電は二日確實なる筋 は10年の 日本經濟使節圏との間に、 イタリー政府は目下訪伊中の 日本經濟使節圏との間に、 イタリーが参戦した後もし エチオピアを經濟的に維持 は10年の は10年の

アソリーニ首相は二日國内 が頷りに傳へられる折柄よ 急迫に伴ひイタリーの参戦 つた旨を報じ注目を置いて ム首相、餘裕綽々

登明家表彰式に臨み イタリーは他のファシスト は関に劣らざる進步を と演説し戦争の異は何處を と演説し戦争の異は何處を と演説し、ふやうな綽々た

り、従つて嗣印の對外質 場中重要なる米國及び日 本との貿易は何等變りな くむしろ擴大されるので はないかと強想される

一、第三國の新政府承に表いではイタリーがといふ風に聞いてみがその外の國のことはるがその外の國のことはないがといふ風に聞いてみるがその外の國のことはないがといる関係を表現するがその外の國のことはないが、 

縫取お召單衣ウス物

島・

ポーラー

ジ

3

ポイル・

名

古屋

夏物

豊

富入荷

は

0

時局柄實用品多

を は としては 出來るだけ を 会言に 開放する 管で 未だ 言明の 時期に るない

事變處理の現

阿部特派大使に保護するとこれが定した勘において話し合ひをした基本的原則を逸配するとこれが定した間のとの関いに進むし合ひをした基本的原則に進むし合ひをした基本的原則に進むし合びをした間の奥亜院會議で行くと、まな、大使に保護であるとこのとの関いである。 一日の奥亜院會議で行くない。 「中国の奥亜院会議者を表するとこの。」 「中国の奥亜院会議者を表する。」 「中国の奥亜院会養」 「中国の奥亜院会養」 「中国の奥亜院会養」 「中国の奥亜院会養」 「中国の奥亜院会養」 「中国の奥亜院会養」 「中国の奥世院会養」 「中国の母」 「中国の母 「中国の母」 「中国のの母 「中国の母」 「中国の母 「中国の母 「中国の母 「中国の 「中国の 「中国の 「中国

一、日ソ關係 中る方針で進まねばやかに 中る方針で進まねばなか。個本の問題に関連に関連に対象を を確しいふことも一つの方法で を確しいるで変変が以外に何難まればなら を確しいるでであるが問題に関する を関連に関連だ、何れにし を関連しては支那事變 の外変を強制の を関連しては支那事變 の外変を のの方法で のればな のの外変を を関しては を のの方法で のればな ののが のればな のれな のればな のれ

興亞の意氣高らかに意義ふかき記念事業として待望に副はんことを関亞の意氣高らかに意義ふかき記念事業として待望に副はんことをける、廣告祭を飾る大行列行進は、多加團體の意匠に壯美を競ひ、社主催廣告祭は、愈よ六月十日を期し奉讚行事の豪華大繪卷を繰展紀元二千六百年奉祝記念事業として、隴進國都の振興を表徴する本紀元二千六百年奉祝記念事業として、隴進國都の振興を表徴する本

六月十日(順延)

會塲

大同廣場

に長春大街に出て大經路を一直線に新京神社に 興安大路-豐榮路-大同大街を直線に新京午前十時 大同廣塲集合-出發-會場より 神社前を經て一吉野町機断一日本橋通より 至る

-解散 大馬路を直線

主催

順路

# 

## 稿を終り愈よ近く斷行法制化脱愈よ近く斷行 の強化

0)

渡河進擊

トで野岸へ

一度、物品の買占、資情、壁 賞又は保 正、物品の品質、形狀、 受の標準 する事を厳禁す 三、不當なる條件により物 し警察官 の他の運搬具の賃貸、保 を厳禁す を厳禁す が病件を が病件を が方法を が方法を が方法を の三點を主眼とし更に類関 優は日常

臨いに方局をるし

れた場合何等かの登管権 が表生の可能に関しては暴に外 の問題に関しては暴に外 の問題に関しては暴に外 の問題に関しては暴に外 十森中出河 分田で席に森・ 新久あのお田・

を代行するもので當方かでは阿部大使が現地で何を自分と外務大臣との間さが、阿部大使の任務は興亜院總裁たの自分と外務大臣との間が大臣との間が大臣との間が大臣との間が大臣との間が大臣との間が大臣との間が大臣との間が大臣という。 歐洲戰局 内閣會

一、重慶との開係の部に傳べられてゐる重との直接交渉の如きは全然政府の開知せぬ所で全くのディである

い時支で成

一、汪政府承認の時期 新中央政府は成時期 新中央政府は成時期 新中央政府は成時期 新中央政府は成時期 大大学である。政府としては日支

農產司 長

元漢東政府長官股汝耕氏は 殷汝耕氏北京へ 着の日氏の

非常時向特價品的 ま不洋す要品







後一時四分內原課發、三時一 等率仕縣第一班開拓本縣第一 三 大七百四十六名は二日午

三十四分上野驛漕、宮城を 瀬舞、同八時五十五分東京 東蔵、大連經由渡浦の途に

東亞の聖業完認のため極東 の海を黒鐵の 浮城に 護る 無敵海軍によせる在構銃後 派心の献金譜を奏でてゐる が、五月中新京日本海軍武

七下十同覧し

に終て満鎌と折衝中のと ころ此の程決定を見るに至 り六月一日官報で發表来る り六月一日官報で發表来る

考なごればその大部分は運済 関引を設めて、北鮮高直通運賃を を変した。 をなる。 をなる。 をった。 を

品では南新京藤光和桐大〇八吉津昭美さんから銀紙二千七百五十グラム、櫻木小平大百五十グラム、櫻木小平一次一大吉津昭美さんから銀紙二千七百五十グラム、和光久輝、開根電子の六見産から最時下國防資源の一助にとなる物層三千グラムの献品があった、なほ五月中の合計は入百六十八間九銭で今年

湿元に伴ふ鐵道貨物運賃の すればその に京城設園通」北鮮鐵道の ては鮮満直 ては鮮満直

貨物運賃調整

デオ放送業務に関する締 をなる中等概校生徒から となる中等概校生徒から となる中等概校生徒から となる中等概校生徒から

第三次七百四十六名

職別大戦が英佛、獨の下職別大戦が英佛、獨の下職別と常識では考へられたがりと常識では考へられたがりと常識では考へられたがりと常識では考へられたがりと常識では考へられたがりと常識では考へられたが

狀况につき加藤副局長説明

生活必需品會社では島田理 ・ は果に基き同地方の物資配 ・ は果に基き同地方の物資配 ・ は要に基き同地方の物資配 ・ となつたが、目下決定して となったが、目下決定して となったが、目下決定して

理 の金融保證をなすための 組合を通じて生必會社は なるべく多くの商品を信 年費してやる 用費してやる

文渉し、且つそのために 物資の配給権を生必會社 物資の配給権を生必會社 地過振興地帶の が必要であるから、その が必要であるから、その が必要であるから、その

しとなった、この警察事務 の刷新によって警察事務は 管質的に百数十種に縮減し で準備の上六月中旬から施 行される

の國軍將校の筆になると歌戦・北支長城殿に人

隻眼國軍將校

さその 時の歌謡曲としてデビュー るもゆかしい『髪甲車隊音』が五日新京のピクター

新規事業地の

山資源開

非鐵金屬次期增產

強州動勢率仕職三江省配属 に入植するがその第二班三 十五名は態よ三日午後八時 十五名は態よ三日午後八時

で時三地路屬

ありと勇名を轟かした勇士 捕り國軍機械化部隊に小堀

鮮鐵還元

接甲車隊音頭 ・ 英里の長城もコリヤトーテカも、チョイトー ・ 英里の長城もコリヤトーテカも、チョイトー ・ 英里の長城もコリヤトー ・ 英里の長城もコリヤトー ・ 大瀬

國立客馬塚

三、十四日の発身を

信文化展巡回



наннанная т 日主金日土日土祭日

興農合作社

殿が敵トーテカ陣地を突破に四年八月廿九日ヤナ瀾部に四年八月廿九日ヤナ瀾部

立番制

泰氏では諸調査事務

る全一の練

1 ヤ

包装金 慢性中毒同類似痲力 五智 道應症 0

所究研學化醫堂天順 邊 田 和大天奉 邊

苦痛 を緩解し 生成せられたる異衆物質の排出 を促す、從つて常用痲痺薬の る隨件症狀を好轉せしめ、以て る隨件症狀を好轉せしめ、以て る防件症状をが轉せしめ、以て 難き禁斷症状 0

生

て民生帯に委嘱し「通信文 化展」と銘らつて全端二百 二十校で開催すべく準備中 であつたが、いよいよ本月 中旬から約二年間の豫定で

御注文は是非長岡 長岡木 桐戸こよし障子の ニュウシンキョウ て信用ある店

味覚に気からた 割烹 報注新

電話③四三三八 村サ

中央銀行の

組織法立案

新協定

ユ通商

公文を交換

めアーレベ間日ン

元造製

では生産力強な、 は大きなき運賃となっては固通運賃を設定してこれが緩射引運賃を設定してこれが緩射引運賃を設定してこれが緩射引運賃を設定してこれが緩射引運賃を設定してこれが緩射引運賃を設定しては生産力強充、生活型、いづれの場合に於ても大きなき運賃と設定した動とで、車扱の大きなき運賃を設定した。 は、選売運賃には特に産を用が、なは日清直通貨物については別途である。 で、選売では特に産を用が、なは日清直通貨物については別途である。 で、選売では特に産を用が、なは日清直通貨物については別途である。 を設定して割引件数凡を が重接の数量凡を三十萬機関と協議の結果である。 とになったが、各関係運輸となるで、選売である。 とになったが、各関係運輸については別途である。 とになったが、各関係運輸については別途である。 とになったが、各関係運輸については別途である。 とになったが、各関係運輸について は、北鮮線還元に伴つて清津 とになったが、各関係運輸について は、北鮮線還元に伴つて清津 とになったが、各関係運輸 を変値が加入することとなり。 で、選をでは、は、大した製化ないものと見。 で、選をでは、は、大した製化ないものと見。 を表して、これが緩が加入することとなり。 は大した製化ないものと見。

日銀帳尻三十一日銀帳尻左の如し、軍位千四、一二七、〇六四五一二七、〇六四五三七、〇八四五一二七、〇六四五三七、〇八九

商况

後三塩日

各地株式市没

△短期

ルは

店門專作製品文注

建家家店營具具屋舖業 一製修改目式作繕造

大

廷

齒

村中商會新京支店西新京特別市豊樂路一四〇號

ないます。マクテージは血液のあぐりをよぐし、披勢の恢復、精肉の蝦辣に役立ちます。オリーブ油をつけずにマッサージを行ふと、手と皮膚との摩擦で超る熱の刺表すから、必ずオリーブ油を強らないといけません (三の其)

皮膚の衛生

オリーブ油で

支那

育の決議に次の会 ります「昨年四、 交、共産業員の報 をが、その所謂 たが、その所謂 たが、その所謂 たが、その所謂 たが、その所謂 たが、その所謂 たが、その所謂

日光の直射が大禁物

ス

お顔のシミニリバカス

おく事が大切ですし、優朝 大窓をしてブルッと體を振 があるか、又は内臓に が出が、でも漏れてゐますか ち、からした小鳥は羽虫が わいてゐるか、又は内臓に たいのまでも漏れてゐますか たいのまでも漏れてゐますか ないのまでも漏れてゐますか ないのまでも漏れてゐますか ないのまでも漏れてゐますか ないのまでも ですが、體の弱のてゐる ないのまでも があるかの二つです

で会せ、無の切りに渡ける で会せ、無の切りに渡ける できに二三回注ぎかけ、乾 いたメリケン粉で全體をういたメリケン粉で全體を すくまぶします、メリケン粉で全體を は一層結構です、カリケン粉の をたつぶり煮立て、無の切りに で入れたりしますと無の切りに がそり立つて来ますから こんどは手を被して裏表か にこんどは手を被して裏表から になる迄充分に揚げたり









古本買入

新智職をし

巖松堂古典

館當

(質を (御閩) 月六 4 5 6 午後五時牛會塲

前賣割引發賣中

**西廣場蒲鐵俱樂部** 

前行洋林秋 通橋本日 三五五五(3)話記

察身獨含官用代六編 (裏部業産) 內寒湖南

> 大大初 好入日 評滿 員り

· an 0 見 入二事三场 得 基 而場一丸 棍 小

C 5 b

割引前賣券

隆

優勝盃中水徽

日ゆ 洋装研究 店

振興洋行証券部新京支店 投資の栞神中越次第進軍

舌頭頭 四 花

専門

製作販賣

ダ



各 台寢種

一、三五、李天、經濟市況一、三五、李天、經濟市況一、五九(東京)経濟市況

公演を熱望する

六、〇〇(新京)建國韓操
六、〇〇(新京)建國韓操
六、二〇(東京)ニュース
六、三〇(東京)ニュース
、三〇(東京)時報
(新京)天氣機報
(新京)天氣機報
(新京)天氣機報
・、〇一(奉文)朝の修署

た、紀元二千六百年率配臨 財験の七日を加へて六十五 国」のロングランに引続く 本年第二回目の仕事である 中ヶ年に亘る我々の本年 上半期の仕事としては、こ の二つ丈けといふことは敷 に於ては繰りに少い。だが 表に、夫々丸々一ヶ月中を

(日 昭:火)

事だつたのだ。

今秋九月に我々は新協劇 今秋九月に我々は新協劇 今秋九月に我々は新協劇 であるの数日前當地へ参ったにかりだが、事がスムーたにがりだが、事がスムーたにがりだが、事がスムーたにがりだが、事がスムーたに強べば我々は直ちに決心して明日からでも猶々本格的な準備に遺入る、そのやうに劇圏は私からの報告にあるのである。

定謂」(演出千田是也、装置伊廉審劇)の舞臺面『寫眞は五月公演に於て好評を博した眞船豐作』



私は凡心仁科を智 を残し波動を生ずる、さら 言ふ内容を持つたものでな ければなら以と思ふのであ つて日本に於ける我々の新 間は現にそれだけの實力を 愛郷してゐるのである。我 の上半期の活動はこの二 

新協劇團 來演

議語に於ける新劇への大き もよいであらう をおしげなアトラクション 医はいであらう を隣し得る日本の代表的 を傾しに設立を表がに本格的演劇 な質の演劇を提げてアトラクション を対何に設立を表が、その良心的 を対して、来満しようの来満 とはいへ、必さが関係である。 とはいっ、必当の とであります。 にも書ぶべき事である。 とはいっ、必当の を対しようながに、 を対します。 をがします。 をがしまする。 をがします。 をがします。

本新劇と



日·滿演

眞の交流を待望す

日本

(中) 故なら新協劇園に進出することは、日本園とにまたがる丈け一昨年の朝鮮進出(「春香中」から見れば、遙かに大きな割割的な事柄であり、まな割りな事柄であり、

まない、、新協の九月來 するのは、新協の九月來 ない、私が穏かに心配 ない、私が穏かに心配 はその仕

湖映スタア日系アトラクション進出!



季西笠 演芬 兒衆 整 三英內山 林 郎 芳牧荒



! 開公時同

郎次佛大作原 夫辰根曾大 出演

! 開公に逐「士富焼夕」篇結完

旗 主 子禮見北 1965年 C L 果 費復 役二 吉浩田高

ところで満州 にもかゝる輩が 相當に多く且つ 益す多くなりつ よあるのではな からうか。國家 よりも黄金を榮 よりも黄金を榮



しいうなんであったが、本は思はないが、なくつであったが、なくつた。 であってくれるととであったが、本であったが、本であったが、本であったが、本であるとと思いた。

の内地的なものの同ふを選れて、、 立細い限りだ。しかもは、心細い限りだ。しかもなると、第一この臓に於ての、われわれの生活の質隆

巻の本が二三册あつた。今 こで剛外先生が書唐へ入つ こで剛外先生が書唐へ入つ

けさ、窓からながめると、やはり、雨こそふらないが、どんより曇ってるる。梅雨のやうな感じで、まだ明るい薩筆を、と、云はれたことが、無になりながら、響いてゐる。 と、云はれたことが、高木喜久蔵が観死してから、下度一ヶ月ほどして朝を迎へたが、朝の便で、偶然、歌人津田八重子さんからの、ガキに「高木さんの、まづ書かれてあったのは、思はず、愕然としたには、思はず、愕然とした。高木喜久茂酸死ーの報をした。ことを、まづ書かれてあったのは、発出す、愕然とした。

マッサージ類

ザロメチー

おなじひびに、いまき

腰

ロイマチス

ある人の悩みです。 といふのが痼疾 はれない

司艷井坂 「詩人の日」に、朗讀すべき詩を、太田まさし氏に依き詩を、太田まさし氏に依き詩を、太田まさし氏に依書の代説ところの、ことではなかつた。「詩人の日」の當日、出席して、自らの詩を遺む鎌定であつた高木書人厳の詩を太田氏が讃さればれとした天氣で、予和ればれとした天氣で、予和ればれとした天氣で、予和ればれとした天氣で、予和ればれとした天氣で、予和ればれとした天氣で、予和ればれとした天氣で、予和ればれとした天氣で、予和ればれとした天氣で、予和ればれとした天氣で、予和ればれとした天氣で、予和ればれとした天氣で、予和ればれとした天氣で、予和ればれとした天氣で、多のなどは、よそにゆつた

してよりを大量に補給

は脂肪性の栄養を振る

なります。かような人

することが必要です。

粒こそ小さいがこ

てす。小豆大の小粒を るADは極めて高軟化

他量で足り、魚臭なく

質量にもたれず、無臭

健康家庭の常備剤とし

て大人ん好評です。

五百粒……十二圓五十錢

田邊商店

売れて、温調性がなく とひ、膜はカテーへに

すると…顔色は生色を

個内にこの成分が不足



欧米人は「パター臭い」と言はれるほ

第一に擧げられます。 抵抗力を強め、病菌を防支肺などの粘膜や皮膚の中には目、鼻、のど氣管 中には目、身、のど氣管

と(ペクーを一日平均三十一五十グラム)脂肪性の食物を振りますが……これに比肪性の食物を振りますが……これに比



旧肪分の不足が擧げられます。 へん多いので有名です。その原 へん多いので有名です。その原 脂肪性の … 榮養



瓶一非是に家いる明 使絕所火人 効 用對染氣 畜果 簡嚴絕安無第 七大特品 芳使香用 ちにお忘れなく御用意をお願敬します。 絕安無全 滿支總代理店 林公會試 滿洲遊游方言商店 築店にあり

コースと引き比べてラリス が不足してある點もあるで が不足してある點もあるで あらうが、放送局自體も子

でもたい であるのであるのであるのである。 であれたい によ新聞に出て來る。 とある。この頃になつ である。この頃になつ である。この頃になつ 月

手合せてみた所、の實力を有してる。から見て確に二段から見て確に二段がある。この話は一思いるのでといるのでも知れぬ。世界で大人にきくた報や友人にきくれる。いくら聞外に

みた所、當時国政 は基を知らぬのである。 は基を知らぬのである。 の話は一種の「傷 の話は一種の「傷

+

讀書餘

スカ

3

は、しくて、冷やりとしたものさへ感じ、道の上ばかりを さへ感じ、道の上ばかりを たのである。

同じ「文學地帶」同人で あり、又、兄弟のやうであ つた太田氏の悲しみは、お そらく、局外の、 私など の、それなど、及びもつか なかつたもので、あらうと 思つてゐる。



14 (H V942)

京東変調通)ペンを執に なき、省から左の姐々 を大きり、一次の一次の一次でする典型學生動勢報園 を大きり、一次の一次の一次の一次では交流。 でする典型學生動勢報園 でする典型學生動勢報園 でする典型學生動勢報園

亞學生勤勞隊

新京日日新聞

本年度派遣日程決る

なぜ効くり

社會式株業實省東 (六〇四街大同大市別特京斯 所在動) (書七一九間2 数量)内ルビ拓東

軍訓練所で五日間の準備調練を行つた上渡浦、それぞれ事攻學課に題じて巡回診療、測量工事、資源調査に が、測量工事、資源調査に が、が適路は関境における建設工作や軍の後方動務

(六)

であるである。本年度の一般である。

心も嬉しく配慮して 風に通達されたが、さて の他の銀行會配方面の査 いりはどうだらう、本年

として全端に氾濫することになり、全端の体給勤勞者 は十萬と稱せられてゐるか ら一人當りのボーナスはざ うの目の子勘定あたるかあ たらぬか何れにしても待た

吃晉者 開拓地に朗報 ど快癒

長 壽の世 辻の紅灸は健康の母

意映實東

### 十五百萬圓氾濫 取らぬ状の皮算用

大會のプロ

本大陸科學院長、副委員長本大陸科學院長、副委員長に給表、三浦関東州長官の七氏表、三浦関東州長官の七氏表、三浦関東州長官の七氏を委嘱、又大會委員長に給 連、無順、安東、大石橋、連、無順、安東、大石橋、 選・無順、安東、大石橋、 関・監督、化學協會晴れの端 深・電気化學協會晴れの端 では日満の電氣化學界 の権威を網羅し左記日程で 本本しく開催されることと なつてゐる 九月十二日大連、族順見

症治主

見か

大ガ並排便煖 エラに水所房 事べ修工修工

式キ繕事理事

->

競技場の建選會終了後鉛衡本陸上競技代表は二日橿原本陸上競技代表は二日橿原 東亞日本陸

ンを動員して左記規定で寫眞懸賞募集を行ひます記念廣告祭を更に意義あらしむべく廣くカメラマ來る六月十日開催の本社主催紀元二千六百年奉祝

新京熱療法療院 新京欄町四ノ一脇坂

(日 曜 灭)

賞サイ

特選一百

▼三等二十四 (一名) ▼一等五十四(一名)▼二等三十四(一)

六月十五日にせる宮眞

の會場風景政は出品装飾物、

スナップ等を題材



の紅灸





### 電話(3)五三七一番新京富士町六丁目四番地 西兄弟商會

護

今六

四

歯の

表彰式 (辛天)

を致します。各位の

六月三日•四日

用者

招

待

映畫會

(孝 天)

幽豫防デーに當り、

中山婦人服店階上

中山美容室

電の三七六五

フィオン協磨は

咀嚼力を増進する事。 香味が溶新優雅で、萬人の嗜好に適し、 ムシ歯や歯精膿漏の原因となる口中の細菌

日満親善健康强化の為に

特に母性と乳幼兒のムシ歯を豫防しませう ★ムシ歯の繋防は難じ詰めれば、歯質の改善、随つて 繁養がよい事、第二には赤ちゃん時代の繁養が完全で 繁養がよい事、第二には赤ちゃん時代の繁養が完全で ある事が大切であります。先づ第一にお母様の

ちせるやうになさる事が肝要です。 大をとお持ちの方はお子様に勤して、十分な榮養を撮か見とお持ちの方はお子様に勤して、十分な榮養をお振りになる事、乳

る爲に寝る前の歯磨が必要な事は申す迄もなく殊に歯大勿論ムシ歯の原因となる口中の細菌や歯垢を惰掃す すし、それと同時に歯が清潔に丈夫になります。て消化を助け、噛まぬ時よりは二割方美養を増加しま咀嚼なさる事です。よく噛めば睡液は食物によく混つ 大此際特に張嗣したい事は、物を召上る場合、よく

本舗は右に列撃せる集養、咀嚼、寝る前の歯磨を主題として、全國的に歯磨教練の歯磨を主題として、全國的に歯磨教練の歯磨を主題として、全國的に歯磨教練の歯磨を主題として、全國的に歯磨教練の歯磨を主題として、全國的に歯磨教練 質の低下を來した近代人には最も重要な事でありまする為に凝る前の歯磨が必要な事は申す迄もなく殊に歯 に日本全國各地に一齊に舉行されたる五月一日より十日間、厚生省御提唱の下 の御聲撲を切望数しますり、我社は左記の如き催

月 四 3

歯 排 防 示

ライオン 醬 磨 ◇其他口腔衛生上より親て、幽磨としての様化

としての力強い大米性を有して居ります。

◆ 容量 が豊富で、價格が低廉である事。

使用威が極めて爽快である事の

を持してある。 を持してある。 ならぬ町會を全 が頻壓的や あり得

るのだららが、から云つ た些編事も建設的なもの で致へて問題とするに當

度役所設置<br />
一度でに特來現在の宣事務所

語る語の会長幾井庄一郎氏は

移す傾向がある、まこと 都を見捨て A居所を他に

問題は感情か

見市の

は充

1-(1)

選相職でとは一つ 選相職でとは一つ

で大乗的人だ。「達もつ神しのでしたな」となるいのに 4 か何朱勤大た倉で辗れ気つれ協課闘 まに軸又のらしをしい者か下性にのいば和せと す研位は特ねろ様でにをらさ的つ藩で確會らし 売を配来、先つ戴協特事る精いに疎かのれて

ざる犠

本年度點呼は七 月十五日から 月十五日から 月十五日から 月十五日から 東で二十四日間に直つて實 電業分會を除いた一般分會 電業分會を除いた一般分會 の點呼を行び、十五日から入月入日 まで二十四日間に直つて實 出域に交付されるが、これに先立つ 石集令狀は本月十五日からは をが、轉出入風は二週 あるが、轉出入風は二週 あるが、調報にである 本監呼に同係ある線範 あり、通報でである 本監呼に同ぶものである 本監呼に行ぶものである 本監呼に行ぶものである 本監呼に行ぶものである 本監呼に行ぶものである 本監呼に行ぶものである 本監呼に行ぶものである 本監呼に行ぶものである 本監呼に行ぶものである 本監呼に対してある傾向が 表したがら多くの兵役闘係 を関してるる傾向が を変すが、表

流園體がなく農産物増産に 土壌及び肥料研究専門の學 農業満洲國であり乍ら従来

少からぬ支障を来して 院長鈴木梅太郎博士と 院長鈴木梅太郎博士と 心に牽撃部、開拓總理 などの関係者間で済調

きのふ

10

## 「強く育てよ園のため」と 所、満盤響院をはじめ市内 日本会議が協和會首都本部、 の古野、太田、漢井、長春 市公場が協和會首都本部、 の古野、太田、漢井、長春 明の後援を得て實施する乳 押しかけ、丸みと太つた奥 切見及び學童健康審査會は 世赤ん坊たちの笑ひ醒や泣 ち脚がら先づその審査強審を こん御自慢の赤ん坊流をつた であつた、愛兄の健康を誇 けにいづれ劣らぬ競音振り にいづれ劣らぬ競音振り であつた、かくて第一日の を記を獲得せんものと我が 引続き八日まで綾行のうへ であつた、かくて第一日の 放きを担いて集つたお母さん 『優良見』の折紙をつけら でたちは市立際院、市立保健 れた乳幼見たちのみを十五 つたちは市立際院、市立保健 れた乳幼見たちのみを十五 つたちは市立際院、市立保健 れた乳幼見たちのみを十五 つたちは市立際院、市立保健 が 反響を呼

日 国協和會館で行はれる最 後の審査にかけ「最優良児」 を選び廿日頃夫々表彰状及 び賞品として紀元二千六百 年優良児記念郵政傭金帳を 授與するものである【窓眞 は保健所の審査】 

了した、検査状況は所在不 に到り時局柄遺憾とされて に到り時局柄遺憾とされて あるが、検査場に於ける夢 あるが、検査場に於ける夢

この問題が何故からも大きく呼ばれるに至つたであらうか、さらにこれに對する各方面の意見を叩い調質の問題として採り上げようとする雲行さへ見せてをり今後の成行に多大の注目が拂はれてゐるがあることを認めよ」の叫びは全市民の要認として漸次昂まり、來る七月上旬開催の協和會首都聯合協配報、あまりに惠まれざる國都の町會長問題は果然反響を呼んだ、「町會長をして眞に町民の代表で

から何れにしても融合国 のト演充品化が必要であ のト

前年に比べて減少したの前年に比べて減少した。トラホームはが、本年は從來と思なり、本年は從來と思なりであり、本年は從來と思なりであり、本年は從來と思なりであり、本年は從來と思なりであり、本年は從來と思

の一合格、梶浦中佐の合格の言い、 職したものである、この赤い 職したものである、この赤い は 議報いられ同君は第一乙種

防空の歌奏表

治





其他材料一式 表床替 粉京幡町三丁目十八雅地 兒玉疊商店 を ここれのき

新京古野町三目されるり横 東京屋質店販賣部 是表

浦中佐語る は遺憾

をしての本分を全うされた としての本分を全うされた は直ちに国出で在郷軍人 のは直ちに国出で在郷軍人

めく

である事實に

の徴兵美談がある の徴兵美談がある 軍國美談 檢査場の華

對電業決勝戰

所る巡

その一 熊本縣上益城郡小坂町一六七一外本信雄郡小坂町一六七一外本信雄郡の税捐局に勤務 村は公主嶺の税捐局に勤務 でいるるが、連節の兄が目下所在不明となつてゐる旨

あ

43

一、男子事務員 數 名 (內地人)
一、女子事務員 數 名 (內地人)
一、女子事務員 數 名 (內地人)
高女卒業程度にで明朝なる方
右希望者は午前中來社あり度し
新京特別市中央通十一
新京特別市中央通十一

藤生題信念與官 東京を終へた題信念與官 薬生題信念與官 本生 のぞみで來京す る

か着の徳を悪つて訪らもの 対京へ移つてからも中島人 数学の知きものが係は異に をいるのであるり、 が高の徳を悪つてからも中島人

書の家の標章 國軍除隊兵優遇案 掲げる



話③六八〇五



時代の要求 流極出物專門

トラックフォード譲度して、カール三六年式二噸積一豪の力は、

温泉、阿蘇山、別府溫泉等 庭兒島、霧島神宮、宮崎、鴉戸神門司、博多、箱崎八幡、太宰府、 申込所 鴉戶神宮、高《宰府、長崎、 新 高千穂、天の岩戸、戸下

大連市吉野町七一 主催 滿洲 崇

二十日間 | 汽車二等 | 汽船 | 汽船 | 汽船 | 汽船

入湯出來ます

神社多拜國威宣揚武運長久祈願致し旁々銃後國民の健康保持の爲温泉皇紀二千六百年天孫御降臨高千穂、天の岩戸、宮崎神宮を始とし各地

(日曜火)

ゲップが出ない

贈汁作用で胃

駅な白ひや臭い 誰でも服み易い

許今ではなる

間六時7 座茶 新サキ Ea ロンウ Concessons

お茶…茶道目

切約築炭米 京六馬路 電話 振替新 京二 19 0 0

目種業營 典觀預中產公會 學全小業共通 采尽全全全全 

モンも含ん

路震場 支 大 街 加藤陶器店 街 六五八三番

金 庭答 用用子草

央通ッ十三 店 電話③五九八七番 特

菜煙

具の店 みどり茶園 豆 大 サック風化し易く用を 生 好 堂

時で活用 必ず、御満足 計類品薄の折柄 なさる様 て御修理申 の時計を御活用下さい 時計を愛用 春九三〇二(3) 舊豐 カメラ修理 で京漢字 を寫真機当 新京大猫病院

御婚禮用一式と貸御婚禮御支度は是 定非當店 御女 ガフラを御利用下 愛理 用髮 下部 3 60

**走松町二T目↑**六 南話 ③3977番

事タイプ印書 ・本橋通人九零を 社権通人九零を 社 三社

中央選り中央選り

看板 製四九路程大京教 6三六一二2 話言 牛乳一合八錢 かどり茶園 新京吉野町一丁目 が交道具は

站

茶と

古本買入一冊の本も貴重な資源 今辨慶整**号**院 ほね 滿鉄病院東正門前

大和運輸公司 総及建築土木科一般 新語ッ 六九〇八番 石炭ガラングに依るトラツクに依るトラツクに依ると、早速御田中命の器をかられて、 高井公司

自憲結婚媒介部 トラックに供る 建築用材料

全 長 堂 書 店 ・ 大学 歌頭に迷ふ者 共に本會 ・ 大を求めたき者 共に本會 電子流流流流 ばん

古本際

有田ドラック東東所補國部 新京東二條通(滿鐵屬院補) 新京東二條通(滿鐵屬院補) 話 電 金 融 ※ミシン 類らせ大第多上致します 類らせ大第多上致します 類のせ大第多上致します 類のは大第多上致します 類のは大第多上致します 類のは大第多上致します 類のは大第多上致します あんま 東二條通三九

京の発力 印刷。帳簿 三友社

全科告货 ◆◆◆◆ 十五被三 行行履行 度

整骨專

協和牧場

作 傳 佑、助 以 类、 髙橋鍼灸科院 の事例の経路 ある 電③五八六五 泉温泉閣 東京門八店で 特に御相談 電の紅点

高價買入 店話電本茶(は方の用御) 店商石丸街マイダニニノー町船入京新 

質 貸出勉强 

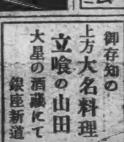
事業調査 新京東信公所 新京東信公所

の御用は 倚凹勉强流品大安急

**特效樂安心散** 吉光堂療院 東二族調交番部東二族調交番部

物の影響用

料金

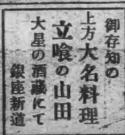




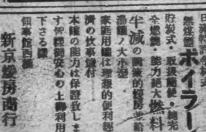


迅親安便信速切價利用 國 九二九三②雪











山口工務所 水·下水

